

NETGEAR®

インストールガイド

ワイヤレス・デュアルバンド・ギガビット・ルーター WNDR4300

テクニカルサポート

NETGEAR製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、下記のNETGEARカスタマーサポートまでご連絡ください。

本製品の保証期間は3年間です。無償保証を受けるためには、本製品をご購入後30日以内にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録方法につきましては、別紙[ユーザー登録のお知らせ]をご確認ください。また、サポートする上で、ご購入いただいた証明(領収書・レシート等)をして頂く場合がございますので、保管をお願いいたします。

NETGEARカスタマーサポート

電話:フリーコール 0120-921-080

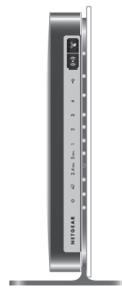
受付時間:平日9:00~20:00、土日祝10:00~18:00(年中無休)

E-mail: support@netgear.jp

お問い合わせの前に

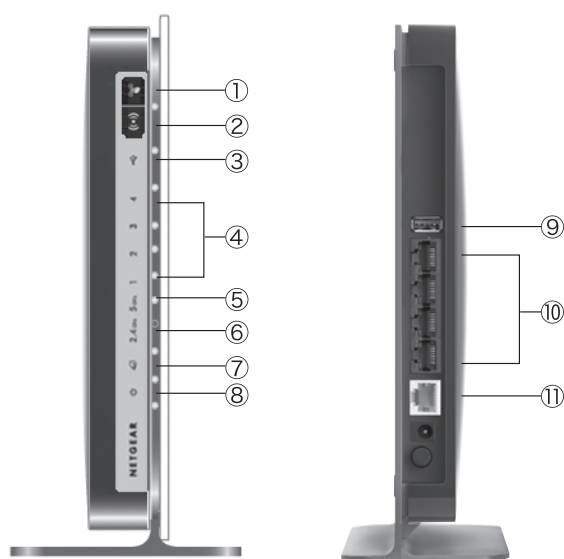
お問い合わせの際に以下の情報が必要となります。まずこれらの内容をご確認ください。
・NETGEAR製品の製品名
・シリアル番号(本体に記載されている13桁程度の番号)

箱に入っているものを確認する



- ☐ WNDR4300本体 1個
- ☐ イーサネットケーブル 1本
- ☐ 電源アダプター 1個
- ☐ マニュアル 1式

各部の名称と働き



名称	働き
① WPSボタン/LED	WPSでワイヤレス機と接続する場合に使用します。
② ワイヤレス オン/オフボタン	ワイヤレスのオン/オフを切り替えます。
③ USBポートLED	USB機器が正常に接続されると緑に点灯します。
④ LANポートLED	LANに接続されている場合に点灯します。
⑤ 5GHz ワイヤレスLED	5GHzワイヤレスLANが正常動作の場合は点灯します。
⑥ 2.4GHz ワイヤレスLED	2.4GHzワイヤレスLANが正常動作の場合は点灯します。
⑦ インターネットLED	モデム/ONUと正常に接続されている場合は緑に点灯します。
⑧ 電源LED	電源を入ると黄色に点灯し、正常に起動した場合は緑に点灯します。
⑨ USBポート	USB接続のプリンターや外付けHDDを接続します。
⑩ LANポート	パソコンやハブを接続します。
⑪ インターネットポート	モデムやONU(光ネットワークユニット)を接続します。



2 0 1 - 1 5 9 5 9 - 0 1

インストールの流れ

- ① デバイスの接続
- ② インターネット設定
- ③ セキュリティ設定
- ④ 子機の設定

はじめに

以下の要件を満たしていることを確認してください。

- PCに有線LANポートを有すること。
- プロバイダーとの契約・工事が完了していること。
- インターネットに接続するための情報が揃っていること。

PPPoE接続の場合(フレッツ・ADSL、Bフレッツ等)

・ユーザー名 ・パスワード
・DNSサーバーのアドレス(必要な場合のみ)

DHCPによる接続の場合(Yahoo!BB、CATV等)

・コンピューター名(必要な場合のみ)
・DNSサーバーのアドレス(必要な場合のみ)

固定IPによる接続の場合

・WAN側IPアドレス ・サブネットマスク
・ゲートウェイアドレス ・DNSサーバーのIPアドレス
※上記の項目で不明な点がございましたら、契約中のプロバイダーにご確認ください。

ルーターの設定をする

1 PCとモデムの間にルーターを接続する

- ① コンピューターとケーブル/DSLモデム(またはONU)の電源を切ってください。
- ② 付属のケーブルを使用して、以下のように接続します。
- ③ モデムの電源を入れて、モデムが起動するまで2分ほど待ちます。
- ④ ルーター、コンピューターの順に電源を入れます。



2 NETGEAR genie でルーターの接続設定を行う

- ① コンピューターでInternet ExplorerなどのWebブラウザを起動します。
- ② NETGEAR Genieの画面が表示された場合は、[次へ]をクリックします。NETGEAR Genieの画面が表示されない場合は、一旦ブラウザを閉じ、アドレスバーにhttp://www.routerlogin.netと入力します。それでも表示されない場合は、本マニュアル「ルーターの工場出荷時の状態」を参照し、工場出荷時の状態に戻します。

- ③ インターネット接続のタイプを自動的に検出します。ご契約のプロバイダーにより設定内容が異なりますので、以下をご参照ください。

ルーター機能付きADSLモデムなどをお使いの場合、右の表示がされることがあります。アクセスポイントとして、ご利用になれる場合は、裏面[高度な設定]の[アクセスポイントとして使用する方法]に進んでください。フレッツ光プレミアムの場合も、アクセスポイントの設定をしてください。



DHCPを検出した場合

通常自動的に設定され、右図が表示されます。[インターネットに接続する]をクリックします。



PPPoEを検出した場合

「はじめに」で確認したプロバイダー情報を、以下の例を参考の上、入力します。[次へ]を押します。設定が更新されます。



例 PPPoEを検出した場合の入力例

ログイン	プロバイダーより指定された接続ID(例:username@ispname.ne.jp)
パスワード	プロバイダーより指定された接続パスワード

※固定IPを検出した場合「はじめに」で確認したプロバイダー情報に「IPアドレス」の情報がなかをご確認ください。設定の必要がない場合、本マニュアル「ルーター出荷時の状態」を参照してルーターを初期化し、再度同じ手順で検出結果に変化がある場合、そのまま設定を続けてください。

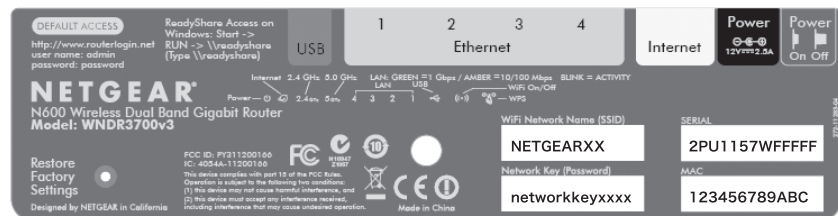
右図が表示されたら、[インターネットに接続する]をクリックします。



- ④ ネットギアのホームページまたはルーター管理画面へのログイン画面が表示されたら設定完了です。

3 セキュリティ設定

本製品は出荷時に個別のワイヤレスセキュリティ設定がされています。本体側面のラベルに出荷時のセキュリティ情報が記載されています。下にメモしておきましょう。



WiFi Network Name (SSID)

Network Key (Password)

変更した場合は、以下にメモしておきましょう。

WiFi Network Name (SSID)

Network Key (Password)

- WiFi Network Name (SSID)はパソコンなどの無線子機からワイヤレスネットワーク名として認識されます。
- Network Key (Password)はワイヤレスネットワークに接続するためのパスワードになります。

4 無線LAN子機の設定

無線LANアダプター内蔵パソコンの場合は、無線LANのスイッチがオンになっている事をご確認ください。

Windows 7をご利用の場合

- ① 画面右下のシステムトレイに表示されているワイヤレス接続のアイコンをクリックし、接続するネットワークを選択します。接続ボタンをクリックし、セキュリティキー(Network key)が設定されている場合は、セキュリティキーを入力して[OK]ボタンを押せば設定完了です。
- ② ①で接続するネットワークが表示されない場合は、[ネットワークと共有センターを開く]を選択し、以降の手順を行います。
- ③ 左メニューの[ワイヤレスネットワークの管理]をクリック後に、[追加]ボタンをクリックします。
- ④ [ネットワークプロファイルを手動で作成します]をクリックします。
- ⑤ 項目3でメモしたセキュリティ情報を入力してクリックします。
 - ネットワーク名 項目3でメモしたWiFi Network Name(SSID)
 - セキュリティの種類 WPA2/パーソナル
 - 暗号化の種類 AES
 - セキュリティキー 項目3でメモしたNetwork Key(Password)
- ⑥ [閉じる]をクリックします。

Windows Vistaをご利用の場合

- ① [スタート]ボタンをクリックし、スタートメニューの中にある[接続先]を選択します。
- ② ネットワーク一覧が表示されますので、項目3でメモしたWiFi Network Name (SSID)のネットワークを選び、[接続]をクリックします。
- ③ [セキュリティキーまたはパスフレーズ]の欄に項目3でメモしたNetwork Key (Password)を入力し、[接続]をクリックします。
- ④ 正しく設定されていれば、右図が表示され、設定完了です。

Windows XPをご利用の場合

- ① 画面右下のシステムトレイに表示されているワイヤレスネットワーク接続のアイコンをクリックします。
- ② ネットワーク一覧が表示されますので、項目3でメモしたWiFi Network Name (SSID)のネットワークを選び、[接続]をクリックします。
- ③ [ネットワークキー]の欄及び[ネットワークキーの確認入力]に項目3でメモしたNetwork Key (Password)を入力し、[接続]をクリックします。
- ④ 接続と表示されれば、設定完了です。

WPS対応無線子機と接続する場合

WPS (Wi-Fi Protected Setup) とは

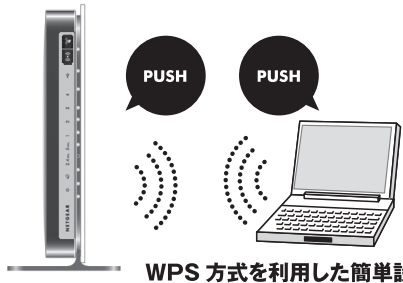
WPSとは、ワイヤレスルーターとワイヤレス機器間の接続設定とセキュリティ設定を簡単に行うための方式です。**この方式を利用すると無線LAN子機の登録、ワイヤレスルーター及び無線LAN子機のセキュリティ設定の手順を省略することができます。**

Push 'N' Connect (プッシュボタン方式):

ワイヤレスルーターとワイヤレス機器で同時にWPSボタンを押す(プッシュ)することによって接続設定とセキュリティ設定が行われます。

PIN方式:

ワイヤレス機器で生成した8桁の数字をワイヤレスルーターに設定した後、ワイヤレスルーターとワイヤレス機器で同時にWPSボタンを押すことによって接続設定とセキュリティ設定が行われます。



プッシュボタン方式に対応したUSBワイヤレスアダプターやコンピュータであれば、セキュリティキーの入力をする代わりにWPSボタンを押すとセキュリティ設定が行えます。

- 1 ルーターのWPSボタンを押してください。
- 2 2分以内にワイヤレス子機(ワイヤレスUSBアダプターやコンピュータ)のWPSボタンを押します。
- 3 自動的に接続がされます。
- 4 ワイヤレス子機の追加をする場合、①②を繰り返します。

iPhone/iPad/iPod touchから接続する場合

- 1 [設定]アイコンをタップします。
- 2 [Wi-Fi]をタップします。
- 3 ネットワーク一覧が表示されるので、項目3. でメモしたWiFi Network Name (SSID)のネットワークをタップします。
- 4 ✓が表示された後、しばらくして画面上部にマークが表示されると接続完了です。



ルーター管理画面

ルーター管理画面にログインし、パスワードの変更や、高度な設定ができます。

- 1 Webブラウザを起動し、アドレスバーにhttp://www.routerlogin.netと入力します。



- 2 ユーザー名とパスワードを入力します。デフォルトは以下の値が設定されています。

ユーザー名:admin
パスワード:password



- 3 右図の通り、NETGEAR Genieの基本ホーム画面が表示されます。各項目から設定の変更ができます。



- パスワードの変更方法
[高度]-[管理者]-[パスワード設定]を選択します。
現在のパスワードと新しいパスワードを入力します。
- パスワードを忘れた場合に復元する方法
上記パスワードの変更時に「パスワード復元を有効にする」チェックボックスにチェックを入れ、質問の答えを入力します。
ルーターの管理画面ログイン時に、ユーザー名とパスワードを入力するダイアログボックスが表示されたら、キャンセルをクリックします。
- ファームウェアのアップデート
[高度]-[管理者]-[ファームウェアのアップデート]を選択します。
画面のボタンをクリックして新しいバージョンのファームウェアを確認するか、ファームウェアのファイルをお持ちの場合は、ファイルの保存場所を指定してアップデートします。

参考 デスクトップ NETGEAR Genieについて

デスクトップNETGEAR Genieは、ホームネットワークの管理や修復が簡単にできるツールです。コンピュータやスマートフォンにインストールして起動させておくことで、インターネット接続を常に監視し、一般的な問題に関しては自動的に修復します。また、ルーターの管理画面にも簡単にアクセスできます。

以下のページの[Download Now(ダウンロード)]ボタンからダウンロードできます。

<http://www.netgear.jp/solutions/homesolutions/netgear-genie/index.html>

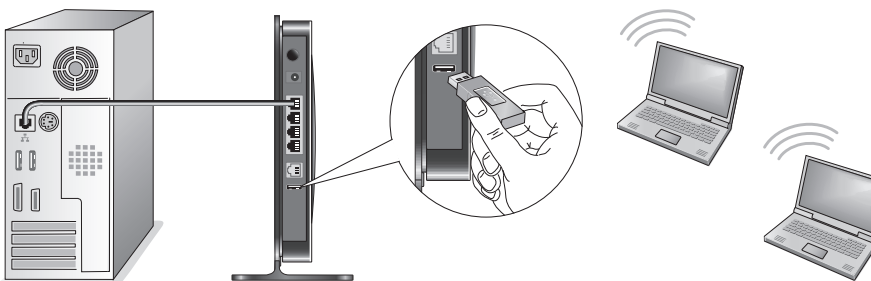
デスクトップ NETGEAR Genie ホーム画面



各種設定画面へアクセスできます。

ReadySHARE® を使う

ルーターの設定が完了後、USB外付けハードディスクやUSB接続のプリンターを共有できます(一部特別のドライバが必要な機器は動作しない場合があります)。



- Windows/パソコンでUSB機器に接続するには:
 - － スタートメニューから[プログラムやファイルの検索]欄に¥¥readyshareと入力し、OKをクリックします。
 - － インターネットエクスプローラーなどWEBブラウザを起動しアドレス欄に¥¥readyshareと入力します。
 - － [ネットワーク]をクリックしアドレス欄に¥¥readyshareと入力します。

- MacからUSB機器に接続するには
 - 1 移動⇒サーバーへ接続を選びます。
 - 2 サーバーのアドレスとして.smb://readyshareを入力します。
 - 3 接続をクリックします。

ReadySHARE についての詳細は、
<http://www.netgear.jp/solutions/homesolutions/readysare/>をご覧ください。

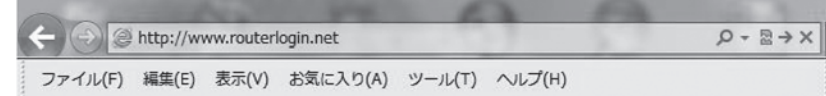
- ReadySHAREクラウドを使用するには
ReadySHAREクラウドを使うと、ルーターのUSBポートに接続されたUSB外付けハードディスクへインターネット経由でリモートアクセスできるようになります。

- 1 ルーターにログインし、[高度]>[USBストレージ]>[ReadySHARE]を選択します。
- 2 指示に従ってReadySHAREクラウドサーバーにルーターを登録します。
- 3 USB外付けハードディスクにアクセスできるユーザーを追加します。ユーザーはコンピュータから<http://readysare.netgear.com>へアクセスしてアカウントを作成し、ReadySHARE®クラウドを利用できるようにします。

高度な設定

アクセスポイントとして使用する方法

- 1 WEBブラウザを起動し、アドレスフィールドに「www.routerlogin.net」と入力して、WNDR4300に接続します。



- 2 WNDR4300の接続に成功するとユーザー名、パスワードを入力するウィンドウが表示されます。



ユーザー名"admin"、
パスワード"password"を
入力し、設定画面に
進んで下さい。

- 3 管理画面から[高度]-[高度な設定]-[ワイヤレスAP(ワイヤレスアクセスポイント)]を選択し、画面の指示に従って設定します。

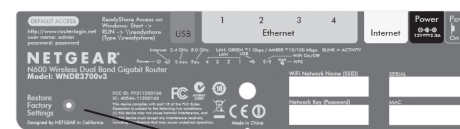
ルーターの工場出荷時の状態

NETGEARワイヤレス・ルーター WNDR4300の工場出荷時のデフォルト設定は以下のとおりです。ワイヤレス・ルーターの側面パネルにあるリセット・ボタンで、デフォルト設定に戻すことができます。

工場出荷時の状態	
ルーターへのアクセス	http://www.routerlogin.net
ユーザ名 (user name)	admin
パスワード (password)	password
ネットワーク名 WiFi Network Name (SSID)	側面のラベル参照
セキュリティキー Network Key (Password)	側面のラベル参照

以下の手順で、ルーターを工場出荷時の状態に戻すことが可能です

- 1 ルーターの電源が入った状態で、ゼムクリップを伸ばしたものをなどを使用して本体側面のリセットボタンを7秒以上押し続けます。
- 2 リセットボタンを離し再起動するのを待ってください。
- 3 電源LEDが緑に点灯したら、再設定を行います。



トラブルシューティング

問題が発生した場合は、以下のヒントを参考にして問題を解決して下さい。

無線が繋がらない

- ・無線ルーターとコンピュータの距離をできるだけ近づける。(最適な距離は1〜3mです)
- ・セキュリティソフトをご使用の場合はファイアウォールの昨日をいったん無効にしてください。(セキュリティソフトの詳細につきましては、セキュリティソフトメーカーにご確認ください。)
- ・暗号化の設定を見直す
無線で通信をする場合には、ルーターと同じ暗号の設定画面をPC(子機)側にもする必要があります。

- 1 <http://www.routerlogin.net> へアクセスし、設定画面を開きます。



- 2 基本メニューから「ワイヤレス」を選択します。

- 3 ここで以下の情報をメモに書き取っておいて下さい。

名前 (SSID):

セキュリティオプション:

パスフレーズやキーなど:

- 4 上記の設定をカード(子機)側にも同様に設定して下さい。

参考

PC カードや、内蔵無線タイプのパソコンの設定方法等につきましては、ご利用のメーカーにお問い合わせください。

インターネットに接続できない

プロバイダーの接続情報が、正しく入力されていない可能性があります。

確認方法

- 1 ルーターの設定画面から[高度]タブを選択し、[インターネットポート]の「接続ステータス」ボタンをクリックします。
- 2 IPアドレス欄に[0]以外の数字が入っていることを確認します。IPアドレスが「0.0.0.0」となっている場合は、プロバイダーの情報が正しく入力されていない可能性があります。



ブラウザに「http://www.routerlogin.net」と入力しても、ルーターにログインできない

以下の点をご確認ください。

- ・ルーターが起動しており、ワイヤレスLEDが点灯していることを確認します。
- ・コンピュータがルーターの4つのLANポートのいずれか、またはワイヤレスで接続されていることを確認します。
- ・前のキャッシュが残っていないように、一旦ブラウザを閉じて再度開き、ブラウザのアドレスバーに<http://routerlogin.net>と入力します。
- ・コンピュータが静的または固定IPアドレスを取得するよう設定されている場合(稀です)、ルーターから自動的に取得するよう変更します。
- ・ご利用のモデムのアドレスが<http://www.routerlogin.net>に設定されていないか確認します。

ご利用のモデムのアドレスが「<http://www.routerlogin.net>」に設定されている場合、ルーターのアドレスと重複し、ログインできない場合があります。その場合、どちらかのアドレスを変更する必要があります。